

歴史博物館 中期経営目標取組状況(令和2年度)

中期経営目標(実施期間 H30～R4)

- ①利用者数を5年間で4%増加させます。
- ②利用者アンケートによる満足度を引き続き95%以上を維持します。
- ③利用者1人あたりの一般財源投入額を5年間で4%削減します。

1 中期経営目標の進捗状況

測定指標	基準値	実績値(R2)	中間目標値(R2)	最終目標値(R4)
①利用者数	159,300人	97,238人	162,000人	165,000人
②利用者アンケートによる満足度	95%	97%	95%	95%以上
③利用者1人あたりの一般財源投入額	709円	947円	696円	684円
④				
⑤				

2 令和2年度における主な取組内容

(1)施設の利用促進及びサービス(満足度)向上に向けた取組

- ①入館者数の増加を図るため、旧来の広報手段(ポスター・チラシ配布、路線バス内ポスター)などに加え、SNSによる広報を積極的に進めた。
- ②特別展をはじめ、ゼミナールや歴史遺産セミナーについて、それぞれ一般の方々に興味・関心を持ってもらえるようなテーマ設定、会場設営や展示などに配慮しました。

(2)施設運営の効率化に向けた取組

清掃業務について、隣接する県有施設と一括入札を行い、経費の節減を図りました。

(3)その他の取組 (1)、(2)以外の取組があれば記載

増加する外国人観光客のために、ホームページや館内表示の多言語化を図りました。
条件付きで個人利用者の常設展示の写真撮影を解禁しました。
特別展の内容をビデオで発信しました。

3 令和3年度における取組内容の見直し等

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、継続して関係機関からの最新情報の収集に努めたうえで、必要な対策を実施し、利用者に安心して来館いただけるように努めます。